



いつもの**女性誌**には載ってないこと。
いつもの**週刊文春**にも載ってないこと。

編集長 井崎 彩



女性誌は読まないけれど、「週刊文春」は愛読している。近年、そんな女性が増えています。

じつは「週刊文春」を購読する読者の半数近くは女性。その数は約20万人にのぼります。

ならば、「週刊文春」のテイストを活かしつつ、もっと女性の興味に寄り添った雑誌をつくっては——。

そんな発想から臨時増刊としてつくったのが、2016年元日に発売した「週刊文春WOMAN」パイロット版でした。

おかげさまで発売7日目に完売。2018年12月29日には、満を持して、年3回刊の定期誌として新創刊しました。

1周年を迎えた2020年からは、コロナ禍で雑誌業界の苦境が伝えられる中、年4回刊に増刊。季刊誌となりました。

「**文章を読む面白さ**を思い出させてくれる」「**視野を広げてくれる雑誌**」
「**心に残る言葉**がいつも見つかる」(読者の声より)。

コロナ禍は、女性たちに「これまで通りの生き方でいいのだろうか」

「これからは自分の目でもっと物事を見極めていかなければ」といった問題意識を深く刻み込みました。

そして、その問題意識と向き合ううえで、考える材料を与えてくれる雑誌として、

いま「週刊文春WOMAN」が支持を集めています。

既刊号のコア読者は、40代から60代の知的好奇心の強い女性です。

「女性は普通、こういう人生の選択を好むはず」「女性誌でこんな話題は扱わない」といった固定観念は脇に置き、

いまを生きる女性たちの率直な興味、疑問、心の内のモヤモヤにしっかり応えていく雑誌でありたいと思っています。

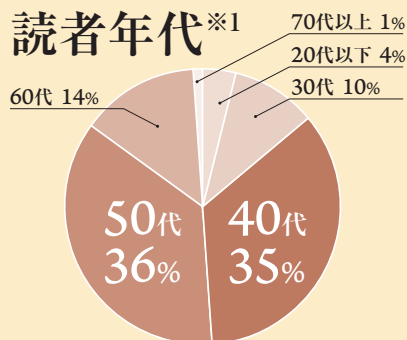
公式HPは、
月間4.9億PV※1
文春オンライン
で展開

誌面TU
+WEB転載
プランでリーチ
力が絶大!

特徴・魅力

週刊文春 W O M A N

香取慎吾氏が
毎号表紙画
を担当!



連載陣は
ヤマザキマリ氏、
ジェーン・スー氏、
内田也哉子氏、
稲垣吾郎氏、
齋藤薫氏ほか。

“一周回って
新しい!”
美容・活版TUで
雑広賞受賞。そして
本年度も活版TUで
2度目の受賞! ※3

発売時期: 季刊誌 / 3、6、9、12月。 毎号20日頃

発行部数: 7万部(予定) 定価: 770円(税込・予価)

デジタル展開: 文春オンライン → <https://bunshun.jp>

[電子雑誌版] 週刊文春WOMAN

[公式SNS/X (旧Twitter)] @bunshun_woman

※1 文春オンラインは、月間PV4億9597万3424(2023年8月28日時点)の圧倒的No.1のPVを誇る出版社系ウェブメディアです。

※2 20代以下11%、30代13%、40代28%、50代23%、60代17%、70代以上7%(週刊文春WOMAN2021秋号・オンラインで読者アンケート実施。n=119)

※3 タイアップ記事が日本雑誌広告賞銀賞受賞!(美容クライアント「アルビオン」様vol.1掲載) コスメ部門で「活版」<モノクロ><更紙><11P>の長編タイアップが異例の受賞! 長文原稿も読みやすい“更(ざら)紙メインの雑誌の価値”の再発見、WOMANの個性である更紙メインの女性誌が一周まわって新しい! と日本雑誌広告協会から評価いただきました。その後も好評をいただいた活版TUはマンガ形式でも銀賞受賞(クライアント「築地本願寺」様vol.16掲載)。

次号概要

名称: 週刊文春 **WOMAN**

2026 秋号

発売日: 2026年9月25日 (金)

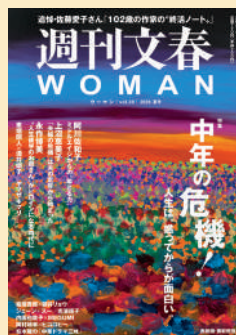
判型: 中綴じB5判 (週刊文春と同サイズ)

総ページ数: 180ページ (予定)

価格: 770円 (税込・予定)

発行部数: 7万部 (予定)

販路: 全国の書店、コンビニ、ネット書店



●3月、6月、9月、12月の年4回刊。(各号20日前後の発売予定です)

●表紙画、香取慎吾さん描きおろし。

●世相、美容、健康、医療、女性の生き方、エンターテインメント、カルチャー、マネー、小説、エッセイ、漫画、旅行、料理など、女性に向けて幅広いジャンルを展開していきます。

●紙媒体以外のメディア展開は、WEB「文春オンライン」のほか、「週刊文春電子版」「電子書籍」「Kindle」「dマガジン」にて展開しています。

(2026年6月現在。変更の可能性があります)

広告料金

スペース	金額	天地 (mm)	左右 (mm)
表4 (カラー1p)	200万円	214	172
表2見開き (カラー2p)	320万円	257	364
特表2 (カラー1p)	160万円	257	182
表3見開き (カラー2p)	300万円	257	364
特表3 (カラー1p)	150万円	257	182
センターカラー見開き	310万円	257	364
中面カラー1P	150万円	257	182
モノクログラビア1p	90万円	257	182
活版(ざら紙) 1P	65万円	217	145
活版(ざら紙) タテ1/3P	25万円	217	50

※タイアップ企画の場合、制作費が1pあたり30万円(ネット)追加。

2026 秋号

2026年9月25日(金) 売

広告進行スケジュール

4Cカラータイアップ企画

1C活版タイアップ企画

オーダーメ切: 7月13日 (月)

オーダーメ切: 7月21日 (火)

純広告 (表まわり&中面4C)

純広告 (活版モノクロ)

オーダーメ切: 8月3日 (月) / 入稿メ切: 9月3日 (木)

オーダーメ切: 8月3日 (月) / 入稿メ切: 9月3日 (木)

お問い合わせ: 文藝春秋 メディア事業局「週刊文春WOMAN」担当 saito@bunshun.co.jp ☎ 080-2574-9945